第 43 回全日本ショートトラックスピードスケート選手権大会の実施について

新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、標記競技会については以下の通り 実施いたします。皆様のご理解とご協力をお願い致します。

- (1)無観客試合として開催する。
- (2)新型コロナウイルス感染症対策については、「日本スケート連盟主催競技会の再開に向けた感染拡大予防ガイドライン」に沿って行う。
- (3)入場者は、参加選手、競技役員、大会関係者、及び参加選手の所属団体(チーム)監督・コーチ・スタッフ等とする。監督・コーチ・スタッフ等については、所属団体(チーム)につき原則として最大3名とし、事前に大会事務局への届出(別紙「監督・コーチ・チームスタッフ届出書」)を期日(12月25日(金))までに提出する。最大人数を超える要望がある場合は大会事務局で調整・判断し、12月26日(土)を目処に回答する。
 - ※<u>競技順を検討し、男子選手と女子選手の競技会場への入場を分ける</u>。 (確定した競技順は後日改めて発表する)
- (4)選手、競技役員、関係者を含む来場者は<u>帝産ロッヂ入り口で「JSF ヘルスチェック」アプリもしくは健康調査票(別紙様式)を提出</u>し、競技役員によるチェックを受ける。なお、健康調査票の場合、公開練習初日(1月13日(水))の2週間前である、12月30日(水)から健康情報を記入すること。会場到着日が1月13日以降の場合は到着日の2週間前から記入すること。

くチェック内容等>

- ・「JSF ヘルスチェック」登録内容もしくは健康調査票(2 週間分)の確認
- 検温と体調のヒアリング
- ・日本スケート連盟が実施する大会前 PCR 検査陰性者リストとの照合(事前の PCR 検査を期日までに受けていないと本大会への参加・会場への入場はできない)
- ・チェック完了者への ID カードの受け渡し
- ※この ID カードがないと会場には入場できない。(公開練習を含む)

ID カードの発行時間

- 1月 13 日(水) 12:00 から随時行います。
- (5)マスクは来場者全員が持参し、氷上以外は常時着用とする。

(6)選手はヒートボックスに入る時に自分のジャージやマスクを保管する「マイバック」 を用意する。

(7)その他

- ・報道関係者の入場については、オフィシャルカメラを除き新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から入場はお断りさせていただきますが、報道対応については別途通知いたします。
- ・本競技会はフジテレビスケート総合サイト「SKATE LiNK-フジスケ」にて LIVE 配信を行う予定です。
- 競技会の結果につきましては、セイコースポーツリンクをご確認ください。
- ・実施方法が変更になった場合や、その他詳細情報については決定次第都度発表いたします。